

京都市元新道小学校跡地活用事業に係る配慮書案に対する京都市環境影響評価審査会委員からの主な意見等

令和3年8月26日に開催した京都市環境影響評価審査会での意見及び意見を踏まえた答申案を取りまとめた。

環境要素等		第2回審査会での主な意見	答申案
全 般 的 事 項	環境要素	(特になし)	
	複数案	(特になし)	
	事業計画の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 工事車両の通行について、しっかりと近隣住民と調整して理解を得るようにすることが必要である。 ○ 歌舞練場の工事において、工事車両が新道通を横断する場合は配慮が必要と考えられるため、配慮書に記載いただきたい。 ○ 工事中の児童への安全については細心の注意を払っていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 工事車両の通行については近隣住民の理解を得るよう努め、特に、新道通を工事車両が横断する際の影響など、安全について配慮すること。
騒音・低周波音		<ul style="list-style-type: none"> ○ 騒音については、周辺に高層建築があれば低周波の影響が想定され、考慮すべきである。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 騒音の評価に当たっては、周辺建物への影響を想定して予測を行い、対策を検討すること。
悪臭		<ul style="list-style-type: none"> ○ ダクトは屋上になると思われるが、放出する高さによっては、生活圏を直撃するので配慮いただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 臭気ダクトの位置の検討に当たっては周辺の生活圏への影響に配慮すること。

<p>動植物</p>	<p>○ 新道小学校ではビオトープを整備していたため多くの木があり、クスノキはアオスジアゲハの幼虫の餌となっている。景観だけでなく植生にも配慮して植樹を検討いただきたい。</p>	<p>○ 建物周囲の緑化に当たっては、既存の植生にも配慮して検討を行うこと。</p>
<p>温室効果ガス等</p>	<p>○ カーボンニュートラルを目指す京都市での建築物であるため、ZEBを目指す検討が必要ではないか。具体的かつ意欲的な目標を設定して配慮書で記載してほしい。</p> <p>○ 温室効果ガスの削減策等については具体的に記載する必要があると考える。</p> <p>○ 他地域のホテルでICT活用の例も出ているため、ぜひその観点でも検討いただきたい。</p>	<p>○ 温室効果ガスの削減に向けた具体的な取組や目標について配慮書に記載すること。また、ICTを活用したエネルギー管理など最先端の技術を活用した取組についても検討すること。</p>
<p>日照障害</p>	<p>○ 日照障害の影響について検討した記載がない。</p>	<p>○ 日照障害の影響について配慮書に記載すること。</p>
<p>その他(交通)</p>	<p>○ パーティや結婚式では出席者が集中してホテルに来ることになるので、周辺交通への影響について配慮が必要と考える。</p>	<p>○ 多数の来場者が予想されるイベントの際に送迎車両が集中することによる周辺交通への影響について配慮すること。</p>
<p>その他(デザイン)</p>	<p>○ 路地の景観は路地に向かう両側のデザインが大事であり、その観点でホテルや歌舞練場のデザインを検討いただきたい。</p> <p>○ ホテルの屋根の面積はかなり大きくなるので、色や形状の分節化など屋根自体の検討が必要。</p>	<p>○ 建築物のデザインは、路地の景観への影響を踏まえて検討し、屋根のデザインが景観に与える影響についても検討を行うこと。</p>
<p>その他(留意点)</p>	<p>—</p>	<p>○ 本答申を踏まえた市長意見に基づき、配慮書案の内容に検討を加え、配慮書を作成するとともに、配慮書に記載された環境配慮方針及び内容に従って事業を進めること。</p>